

TRIANGLE

Vol.
10

院長・管理者 新年度のご挨拶
新規導入機器のご紹介
外来瓦版

ル・サンテリオンよどえ

米子東病院
ガーデンハウスよどえ

院長ご挨拶

米子東病院

院長 森尾 泰夫



令和7年度はじめのご挨拶 【今さらですが】



米子東病院は亜急性期から慢性療養期までの内科、神経内科、整形外科疾患の入院治療を地域から期待され、それに応えている病院です。総合病院での急性期医療が一段落しているが、まだ自宅へ帰って生活するには十分に回復できておられない患者さんのリハビリテーションを担っています。脳卒中回復期、整形外科手術症例の回復期、肺炎などの内科疾患のため廃用症候群となられた方のリハビリテーションの依頼が多くあります。このような患者さんに対してリハビリテーションを行い回復のお手伝いをしております。ベッド数は95床のうち回復期リハビリテーション病棟45床、地域包括ケア病床（急性期から亜急性期の患者さん対象）25床、療養病床25床で運営しています。どの病床ともリハビリテーションを行いますが、施行量は回復期病床が最も多くの時間をとれます。地域包括ケア病床は回復期より少なくなりますがリハビリテーションは十分出来ます。療養病床はリハビリテーションの時間は少なくなり機能の維持のためのリハビリテーションとなります。職員一同患者さんの療養を適切に行うようチームを組んであたらせています。

米子東病院は外来診療のなかで外来通院リハビリテーション、在宅訪問・通所リハビリテーション、在宅訪問看護にも力を入れています。急性期の総合病院ではありませんが、経験豊富な医師により一次救急医療も行っています。入院が必要な患者さんに対しては当院で対応出来る場合は当院への入院、急性期の総合病院が妥当な場合は直ちに紹介させていただきます。地域のゲートキーパーとしての役割も受け持ち、地域の皆様のお役に立つよう努めて参ります。

管理者ご挨拶

ル・サンテリオンよどえ

管理者 武田 二郎



時は春。ル・サンテリオンよどえにも今年もよき季節が巡ってきました。新年度にあたり、皆様に一言ご挨拶を申し上げます。季節外れの雪にも驚き、春は名のみの、と言わんばかりの寒い日々はようやく終わりました。まだ夕方は寒く「春宵一刻値千金」とはいかないまでも、裏庭の桜は今年も満開となっています。私がル・サンテリオンよどえの管理者となってはや1年が過ぎましたが「病院に併設された施設で、ご利用者様の健康を病院と変わりない質を以て管理し、必要とあらば滞りなく病院という医療の本場につなぐ」べく、1年間やってまいりました。介護の現場は医療の現場であることを常に意識して、今年度も頑張りますので引き続きよろしくお願ひいたします。

新入職員紹介



新しい仲間が加わりました!

この春、当院に新たな仲間たちが加わりました。フレッシュなエネルギーと熱意に満ち溢れた新入職員の皆さん、地域の皆様の健康を支えるために、新たな一歩を踏み出しました。

これから、それぞれの持ち場で専門性を磨き、患者様一人ひとりに寄り添った医療を提供できるよう努めてまいります。温かいご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。病院全体で、新入職員の成長をサポートし、より質の高い医療を目指してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

岡本 百々星さん

(おかもと ももせ)

●米子東●

看護師

●特 技●

楽器演奏

●頑張りたいこと●

日々の学びを大切にし、知識と技術を向上させる1年にします。



尾崎 瑛子さん

(おさき ここ)

●米子東●

看護師

●特 技●

写真を撮ること

●頑張りたいこと●

素敵な看護師になれるよう勉強を頑張ります。



大庭 希望さん

(おおば のぞみ)

●米子東●

看護師

●特 技●

イラスト作成

●頑張りたいこと●

手順に基づき、基本的な看護を実践する事ができるようになります。



細田 翔海さん

(ほそだ しょうま)

●米子東●

理学療法士

●特 技●

ダーツと
バドミントン

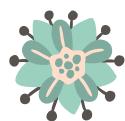
●頑張りたいこと●

変な汗をかきながら色々な事にチャレンジすることです。



♥ 第7回仁厚会・敬仁会 医療福祉学会 ♥

2月22日（土）、三朝町総合文化ホールにて、第7回仁厚会・敬仁会 医療福祉学会を開催いたしました。数ある演題発表のうち、米子東病院の演題を紹介いたします。



脳卒中患者の職業復帰に向けた介入と課題

米子東病院
安達翔吾 伊藤元気 田中弘道

I. 目的 脳卒中患者の復職に関わる機会を得た。復職後の状況を確認すると、今後の課題も見つかった。

II. 対象方法

1. 対象

年齢：50歳代 性別：男性

診断名：右橋梗塞

日常生活自立しており就労、車運転をしていた。
左上下肢脱力にて急性期病院受診。左片麻痺を認め、MRIにて右橋に急性梗塞巣を認め、入院加療。

発症から18日目に当院回復期病棟転院。

職業：溶接業（重量物の扱いあり）

目標：仕事復帰 自動車運転の再開 趣味の再開

2. 方法

カルテ内容の確認及び本人への聞き取りを実施

3. 実施期間

当院入院～退院までの120日間

4. 倫理的配慮

本内容についての口頭にて説明を行い本人の同意および米子東病院倫理委員会で承認を得た。

III. 結果

入院時は車椅子を使用し、排泄、入浴以外は自立。職場での作業や動作を確認。また、職場と連絡をとり、職場評価を依頼。自動車運転の希望もあり自動車学校評価を実施し再開が決定。当院入院99日目に職場評価を実施。模擬動作は可能で職場復帰が決定。当院入院120日目に自宅退院となる。退院1か月後、本人より「仕事は上手くできている」「溶接は少し練習が必要、今は研磨を主にしている」「8時間働くと想像以上に疲れる」との情報があった。

IV. 考察

脳卒中患者の復職への促進要因として…

- ①ラクナ梗塞は復職しやすい
- ②ブルーカラーよりホワイトカラー、管理職は一般職に比べ復職しやすい
- ③早期から家族や医療者による復職の働きかけがあり、本人が復職に意欲的であること。

阻害因子について…

- ①障害が重度で自立度が低いと復職が難しい
- ②高次脳機能障害、精神機能障害、身体的合併。特に肩関節の課題を認めると復職が難しい事が分かっている。

本症例は介入時から復職意欲は高かったが、促進因子が乏しく、身体機能面の低下を認めていた。しかし、介入に伴い身体機能に改善を認めたこと。職場との関係が良好で協力的だったことが復帰に繋がったと考える。また、復職するためには「何らかの仕事ができる（作業の正確性）8時間の作業耐久力がある、通勤が可能である」の3つを必要とする判断基準もある。自動車運転再開は決定し、通勤手段の確保はできた。また、8時間労働を想定してリハ介入時間の配慮をおこない、生活スケジュールの調整をおこなった。しかし、復職後の生活では想定より疲労が大きい状態であった。

V. まとめ

早期から職業復帰を意識して介入を行い、復職決定後は復職後の生活を想定し介入を行った。しかし、復職1ヶ月後の感想を聞くと、入院中の身体・精神的な負荷が少なかったと感じた。日常生活を意識して負担を増やしたのが介入後期であったため、今後、介入の際にはより早期より耐久性の向上に向けた介入を行っていく必要があると感じた。

引用・参考文献

- 1) 杉本香苗、佐伯 覚『脳卒中の職業復帰予後予測の観点から』Jpn J Rehabil Med 2018

効果的なリハビリテーションを強力サポート! "神経筋電気刺激装置"導入

当院リハビリテーション科に、運動機能回復を支援する神経筋電気刺激装置を導入いたしました。理学療法士・作業療法士が、患者さんの麻痺や筋力低下の状態にあわせて使用することで、より効果的なリハビリテーションを提供いたします。

この装置は、微弱な電気刺激で神経や筋肉に直接働きかけ、運動学習を促進し、自主的な運動を促します。脳卒中後の運動麻痺、廃用性筋萎縮、嚥下障害など、幅広い症状に対応可能です。

リハビリテーションの効果を高め、早期の回復、日常生活動作の改善を目指します。詳細はリハビリテーションスタッフまでお気軽にお問合せください。



装置の取り付け

睡眠計測センサー導入

ル・サンテリオンよどえ

当施設では睡眠計測センサーを導入いたしました。マットレスの下に設置したセンサーが睡眠状態や体動を検知し、パソコンへ情報を通知します。ご利用者が眠られているのか、起きているのか、また眠りが浅くなっているのかなどの睡眠状態が分かるようになっています。現在2名の方に利用しています。今後もこのシステムを活用し、ご利用者のより良い日常生活につなげていきたいと思います。



職員による状態確認



センサーマット設置

全身運動マシン導入

ル・サンテリオンよどえ

ル・サンテリオンよどえでは新たな運動機器が導入されました。健常者から車椅子の方まで幅広く使っていただけるマシンとなります。有酸素運動により心肺・循環機能系の機能を高め全身持久力の維持・増進を図ることができます。



運動機器を使用している実際の様子

外来広報誌「外来瓦版」と統合し、情報がより身近に！

この度、より多くの皆様に当院の情報を分かりやすくお届けするため、これまで別途発行しておりました外来広報誌「外来瓦版」を、本広報誌と統合することになりました。

外来診療に関する最新情報や、各診療科からのご案内、病気の予防や健康に関する豆知識など、これまで以上に充実した内容を、一冊にまとめてお届けいたします。

皆様の健康増進にお役立ていただけるよう、タイムリーで役立つ情報発信に努めてまいります。ぜひ、今後の広報誌にご期待ください。



外来スタッフより 患者様へ



さまざまな医療情報をお届け！

今回のお題

たいじょうほうしん 『 帯状疱疹 』

ここ数年CMなどでも目にする機会が増えた帯状疱疹。ウイルスによって引き起こされる疾患ですが、コロナウイルスのような感染の仕方ではありません。

帯状疱疹を起こすウイルスは水ぼうそう（水痘）のウイルスと同じもので、水痘・帯状疱疹ウイルスと言います。

このウイルスは初回の感染で水ぼうそうを起こし、完治した後も体内に潜伏し続け、あるタイミングを機に帯状疱疹として発症します。そのタイミングというのが、体の免疫力が低下し、ウイルスの活動を抑えきれなくなった時です。

活発となったウイルスは神経の流れに沿って皮膚へ移動し、症状を発現します。
個人差はありますが、初期症状はかゆみや痺れ、ピリピリ、ズキズキ、チクチクと針で刺すような痛みなどが生じます。

その後に、赤い発疹や水ぶくれが帯状に現れます。



多くは上半身の左右どちらかに生じ、3～4週間ほど続きますが、
長期間痛みが続く『帯状疱疹後神経痛（PHN）』という後遺症に
移行するケースもあります。

人の免疫力は疲労、ストレスなど日常的なことで簡単に低下します。加齢による免疫低下は予防が難しく、高齢者の方にはワクチン接種が推奨されています。

米子市でも今年度より65歳以上の方を対象にワクチンの助成が始まりました。年齢に応じて順次接種券が発送されますのでこの機にワクチン接種をご検討ください。

当院でもご予約を受け付けておりますのでお気軽にご相談ください。

また、帯状疱疹に関わらず免疫力を維持して病気に強い体を作るため、栄養バランスを考えた食事、十分な睡眠、適度な運動など生活習慣を整えるよう心がけましょう。



各種お問い合わせ・ご予約は外来受付まで！

外来直通 >>> 0859-56-4071

ひなまつり

3月3日に、ひな祭りの行事を行いました。ひな祭り当日までに、フロアに雛人形を飾って、ご利用者、ご家族に見ていただきました。

女性のご利用者で希望がある方は職員がメイクをさせていただきました。普段と違う化粧になって喜んでおられました。その他のご利用者もひな祭りの思い出話をしたり一緒にひな祭りの歌を唄ったりして過ごされ、お雛様の形をした和菓子を食べて楽しました。



ル・サンテリオンよどえ



●栄養士レシピ●

今回は春の旬野菜、じゃが芋、新玉葱、スナップエンドウを使ったサラダを紹介します。

食材を一口サイズにカットする事で食べ応えがあり、味をより感じる事ができます。スナップエンドウや新じゃがにはビタミンCが多く含まれます。また、じゃが芋の皮には栄養素（貧血予防の鉄分、老化防止に役立つクロロゲン酸）があるため皮付きのまま調理すると栄養を逃さずに美味しく頂けます。

新玉葱に含まれる成分には血液の流れをスムーズにする働きがあり、肌の隅々まで栄養を届けてくれます。

この時期にしかない春野菜の美味しさをサラダで味わいましょう！！

『春野菜の ごろごろサラダ』



●材料（4人分）●

- 新じゃが…中4個
- ベーコン（パック状）…100g
- 新玉葱…中1/8個
- スナップエンドウ…80g
- たまご………2個

- | | | |
|------|--------------|----------|
| ●調味料 | ●マヨネーズ …大さじ4 | ●塩…………少々 |
| | ●マスタード …小さじ1 | ●こしょう…少々 |

●作り方●

- ① じゃが芋は皮付きのまま一口サイズにカットし、茹でて冷ましておく
- ② 玉ねぎは薄くスライスし一定時間水にさらし、ざるにあげ水を切っておく
- ③ たまごは茹でて、8等分にカットする
- ④ ベーコンは1cm角にカットし、炒める
- ⑤ スナップエンドウはすじを取り、塩茹でし3等分にカットする
- ⑥ ①～⑤の食材をボールに入れ調味料と混ぜ合わせ、味を調整する

診療担当医表・写真紹介コーナー・事業所一覧



社会医療法人 仁厚会 米子東病院

令和7年4月1日 現在

◆ 診療担当医表 ◆

科名・診療時間／曜日	月	火	水	木	金
整形外科 リウマチ科	9:00 ~12:00 <small>予約のみ 山根貞之 (10:30まで) 鳥大医師 (10:00~)</small>	森尾泰夫	山根貞之	森尾泰夫	山根貞之
	15:00 ~17:00	森尾泰夫	山根貞之 <small>※予約のみ</small>	森尾泰夫	山根貞之 <small>※予約のみ</small>
リハビリ テーション科	9:00 ~12:00	各担当医	各担当医	各担当医	各担当医
	15:00 ~17:00	各担当医	各担当医	各担当医	各担当医
内 科 神經内 科 循環器内 科	9:00 ~12:00	遠藤 哲 <small>鳥大医師 (第1・3・5週)</small>	遠藤 哲 <small>鳥大医師 (第2・4週)</small>	石田 玄	田中弘道
	15:00 ~17:00	遠藤 哲	中下英之助	石田 玄	田中弘道
		堀井俊伸 <small>(感染症)</small>			

*再来の方は予約制とさせていただいております。

*受付時間は、どの診療科とも午前中は11時30分まで、午後は16時30分までとさせていただきます。

*診療時間は上記時間内とさせていただきますので、ご来院の際はお早めにお越しください。

*各種お問合せは、TEL. 56-4071(外来直通)又は56-5232(代表)までお願いします。



拝啓 春暖の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より地域連携室の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。このたび新年度を迎えるにあたり、改めてご挨拶申し上げます。

昨年度は、地域の皆様との連携を深め、多くの課題解決に向けて取り組んでまいりました。本年度も、より一層地域との信頼関係を強化し、共に歩むパートナーとしての役割を果たしていく所存です。

新たな取り組みとして、地域のニーズに即した支援体制の強化、情報共有の促進、連携ネットワークの拡充に力を入れてまいります。皆様からの貴重なご意見を参考にしながら、より良い地域づくりに貢献できるよう努力してまいります。

本年度も変わらぬご支援とご指導のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



ひのきち ぱるみ



ひのきち ぱるみ



社会医療法人 仁厚会

米子東病院

〒689-3425 鳥取県米子市淀江町佐陀 2169

TEL 0859-56-5232 FAX 0859-56-5233

MAIL y_higasi@med-wel.jp

HP <https://www.med-wel.jp/yonagohi/>



ル・サンテリオンよどえ

〒689-3425 鳥取県米子市淀江町佐陀 2169

TEL 0859-56-4073 FAX 0859-56-4075

MAIL y_sante@med-wel.jp

HP <https://www.med-wel.jp/yodoe/>



ガーデンハウスよどえ

〒689-3425 鳥取県米子市淀江町佐陀 1423

TEL 0859-56-5210 FAX 0859-56-5238

MAIL g-house-y@med-wel.jp

HP <https://www.med-wel.jp/gardenyodoe/>

